



「さ、ひっくり返そう。」^ツ2

1年学年主任 藤本賢二

昨年度に続き令和2年、元日の新聞に掲載された広告を紹介します。

- ・大逆転は、起こりうる。
- ・わたしは、その言葉を信じない。
- ・どうせ奇跡なんて起こらない。
- ・それでも人々は無責任に言うだろう。
- ・小さな者でも大きな相手に立ち向かえ。
- ・誰とも違う発想や工夫を駆使して闘え。
- ・今こそ自分を貫くときだ。
- ・しかし、そんな考え方は馬鹿げている。
- ・勝ち目のない勝負はあきらめるのが賢明だ。
- ・わたしはただ、為す術もなく押し込まれる。
- ・土俵際、もはや絶体絶命。

「ここまで読んでくださったあなたへ。文章を下から上へ、一行ずつ読んでみてください。逆転劇が始まります」

株式会社そごう・西武の正月広告「さ、ひっくり返そう。」は11行のメッセージで、そのまま読むとネガティブな文章ですが、一行ずつ逆さに読んでみると、先ほどとは正反対のポジティブな内容に変わります。

今年の箱根駅伝最終区、2位でタスキを受けた駒澤大学とトップの創価大学との差は3分19秒あったが残り2kmで逆転し優勝。高校サッカー選手権決勝「青森山田 vs 山梨学院」は山梨先制、青森同点、逆転で決着かと思われたが、山梨が執念の同点とし、PK戦の末、山梨学院が優勝。そのほかにも令和3年を迎えてから様々な逆転があった。

世界中をあげて逆転しなければならないのは、去年から続く「コロナ感染症」・・・自分だけの力では変えられない逆境にあって下を向くか、前向きに生きるために顔を上げるか。逆境も視点を変えると違った様相に見えます。「コロナのせいで」失った多くのこともあるでしょう。しかし「コロナがあったから」こそ気付いたことも沢山あるはずです。

今なお続く逆境に負けず、たくましく生きることのヒントにしてほしいと思い2年連続の広告紹介とします。

令和3年 1月行事予定

日	曜	行	事
1	金	元日	
2	土		
3	日		
4	月	↑ 大学入学共通テスト対策模試(3年)	
5	火	↓	
6	水		
7	木	校納金引落	
8	金	始業式 表彰伝達 校内実力テスト(1・2年) 身だしなみ指導	
9	土	土曜課外 (1・2年)	
10	日		
11	月	成人の日	
12	火	語の日	↑ 面接週間、45分時程
13	水	各種委員会	
14	木	校内漢字テスト⑨ 伝統産業視察 (1-4) 大学入学共通テスト出発式	
15	金	↓	
16	土	↑ 大学入学共通テスト 土曜課外 (1・2年) 被服製作2級(洋)技術検定(2-4)	
17	日	↓	
18	月	3年学年末考査発表 大学入学共通テスト自己採点	↑ 面接週間 平常時程 ↓ 45分時程
19	火	テーブルマナー研修 (3-4)	
20	水	介護職員初任者研修 (3-4ヒューマン) 東予地区高P連(新居浜市)	
21	木		
22	金	全校集会 第3回実用英語技能検定 第3回人権・同和教育ホームルーム活動、アンケート (3年)	
23	土	進研模試・進路マップ(1・2年)	
24	日	第91回簿記実務検定試験	
25	月	↑ 3年学年末考査	
26	火		
27	水		
28	木	1年生普通科探究ポスター発表会⑦限	
29	金	↓ 学校生活アンケート 3年学年集会	
30	土	県学力テスト(1・2年)	
31	日	第64回情報処理検定試験	

< 「語の日」 について >

小松高校では、8年前(平成24年6月5日)に毎月5日を「**語の日**」と決めました。特別なことをするわけではありませんが、この日に合わせて、お互いが気持ちよく過ごすための在り方を再確認する機会としています。**言葉**を磨き(あいさつをしっかりとするなど)、**行動**を磨き(清掃に一生懸命取り組むなど)、**心**を磨く(感謝の気持ちをもって言葉を発するなど)ことの大切さに気付き、一人の立派な人間になることを目指しています。

